

駆除にご協力ください！

身近な特定外来生物

生活環境課 環境係
☎0263-0744

地域の自然環境に大きな影響を及ぼす特定外来生物が、猛威を振るう季節が訪れます。それぞれの特徴を知り、駆除にご協力ください。

オオキンケイギク



画像提供
県環境保全研究所

繁殖力がとても強く、種と根茎により広がり、1年間放っておくと、その翌年には何倍にも増加します。花の大きさは直径5～7cm、茎は30～70cm程度で、細長いへら状の葉の両面に毛があるのが特徴です。

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
発芽				■	■							
伸長成長				■	■	■	■	■	■	■		
開花				■	■	■	■	■	■			
結実					■	■	■	■	■			
駆除作業					■		■		■			

オオハンゴンソウ



画像提供
県環境保全研究所

最大2mを超える大型の植物で繁殖力が強く、地下茎からは他の植物の発芽抑制物質を分泌させます。花の大きさは直径6～10cm、花びらは6～14枚、茎は0.5～2.0m程度で、葉の裂片に粗い鋸歯があるのが特徴です。

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
発芽					■							
伸長成長					■	■	■	■	■	■		
開花							■	■	■	■		
結実								■	■			
駆除作業							■		■		■	

アレチウリ



画像提供
県環境保全研究所

一年生草本で、つるを伸ばして他の植物を覆うように繁茂するため、光を遮って他の植物の成長を妨げます。荒い毛が密生したつるに巻きひげがあり、葉の直径は10～20cmで、表裏がざらざらしているのが特徴です。

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
発芽					■	■	■	■	■	■		
伸長成長					■	■	■	■	■	■		
開花							■	■	■	■		
結実							■	■	■	■		
駆除作業					■		■		■			

オオカワヂシャ



画像提供
環境省

多年生草本で、冬季も流水がある場所では枯れずに越冬します。花の大きさは直径5～7mm、4深裂した花を多数咲かせ、3～7cmほどの長さの細長い葉で、草丈は0.3～1mに達し、湿地に群生するのが特徴です。

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
発芽											■	
伸長成長					■	■	■	■	■	■		
開花					■	■	■	■	■	■		
結実					■	■	■	■	■	■		
駆除作業	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■

駆除の方法は 根元から抜き その場で枯らして 燃えるごみ

1 根茎が残ると再生するため、根元から引き抜きましょう。



2 密閉できる袋に入れ、その場で数日間天日にさらして枯死させましょう。
※枯死させていない状態の運搬は禁止されています。



3 「もえるごみ」として出しましょう。
※「落ち葉」や「刈り草」として出さないでください。



※引き抜く方法のほかに、種をつける前に刈り払うことで、種による繁殖を防ぐことができます。ただし、残った根から再生するため、継続した実施が必要です。

駆除の方法などは、右のコード（市ホームページ）でご覧ください。

